

令和3年8月11日  
市民文化スポーツ局

## 「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」について

### 1 大会概要

#### (1) 大会名称

2021世界体操・新体操選手権北九州大会  
(第50回世界体操競技選手権、第38回世界新体操選手権)

#### (2) 大会の特徴

- ① 史上初となる「世界体操」と「世界新体操」の同時開催
- ② 日本人メダリストを含め、多数の東京オリンピックメダリストの出場が期待される大会
- ③ 東京オリンピック後、国内における最初の世界選手権

#### (3) 大会日程及び大会会場、参加者数

	世界体操	世界新体操
大会日程	10月18日(月)～24日 (日)	10月27日(水)～31日 (日)
大会会場	北九州市立総合体育館	西日本総合展示場新館
参加者数	約70ヶ国400名	約50ヶ国230名

#### (4) 主催・主管・共催

主催：国際体操連盟（FIG）

主管：2021世界体操・新体操選手権北九州大会組織委員会

共催：日本体操協会、福岡県、北九州市、福岡県体操協会（予定）

## (5) テレビ放送

テレビ朝日系列で全国放送

## (6) チケット販売

調整中

## 2 新型コロナウイルス感染症対策について

大会における新型コロナウイルス感染症対策は、日本体操協会や福岡県、本市等で構成される組織委員会において検討中である。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況による開催判断や観客の有無、観客数については、組織委員会内に設置された「COVID-19 対策会議」において検討される。

また、本市においては独自に「新型コロナウイルス感染症対策会議」を立ち上げ、安全・安心な大会運営に向けて取り組んでいる。

### (1) 組織委員会における感染対策

#### ① 基本方針

- ・WHO（世界保健機関）のスポーツイベント開催リスクアセスメントに基づいた、国際体操連盟（FIG）の「2021 メディカルガイドライン及び新型コロナウイルス感染症対策」に準じて、安全・安心な大会運営を実施。
- ・大会開催については「通常開催」、「一部開催」、「中止」の全ての可能性を排除しない。
- ・毎月月初めに COVID-19 対策会議を開催し、大会開催や観客の有無や観客数を判断し、その進捗状況を公開する。

#### ② リスクアセスメント及びリスク低減対策

WHOが作成している「COVID-19 感染拡大下におけるスポーツ大会に関するリスクアセスメントツール」を活用し、スポーツ大会の性質の判定やリスク低減対策における現在の取組み評価を点数化し、大会における総合リスクを判定し、結果を随時公開する。

③ COVID-19 対策会議（組織委員会）

組織委員会に COVID-19 対策会議を設置し、毎月月初めに大会開催可否や観客の有無、観客数の検討を行い、結果を公表する。

8月2日（月）に開催された第1回会議において、「開催に向けて準備を進めながらも、感染状況やワクチン接種状況等の推移を注視するという判断」が確認された。

（2）北九州市新型コロナウイルス感染症対策検討会議

本市独自に新型コロナウイルス感染症対策会議を設置し、市の事業における感染症対策や開催都市における補完的対策を検討するとともに、必要に応じて北九州市を通じ組織委員会へ提案を行う。

① 検討事項

- ・市民交流、PRイベント等における感染症対策
- ・開催都市における補完的対策の提案

② 会議開催スケジュール

令和3年7月14日	第1回会議
8月11日	第2回会議
9月	第3回会議（予定）

### 3 関連事業について

「世界体操・新体操」の開催に合わせ、PRイベント等による気運醸成、選手や関係者の歓迎や市民との交流によるおもてなし等の取組みを展開する。

（1）100日前イベント

- |       |                         |
|-------|-------------------------|
| ① 日 時 | 令和3年7月10日（土）10:00～12:00 |
| ② 会 場 | 西日本総合展示場新館              |

- ③ 参加者数 約300名（大会関係者を含む）
- ④ 出演者 松岡修造氏、田中理恵氏、小林よしひさ氏
- ⑤ 実施内容 トークショー及びアクティビティ

## （２）世界体操の楽しみ方講座

- ① 日時 令和3年7月22日（木・祝）14:00～16:00
- ② 会場 ATOMica 北九州（セントシティ北九州7F）
- ③ 参加者数 約50名
- ④ 講演者 自由ヶ丘高等学校 非常勤講師 松浦聡志氏
- ⑤ 実施内容 体操競技の紹介や過去の世界体操の動画を活用した競技の採点方法や難易度などの説明

## （３）世界新体操の楽しみ方講座

- ① 日時 令和3年7月31日（土）14:00～16:00
- ② 会場 KOKURA natu-garden(セントシティ北九州10F)
- ③ 参加者数 約60名
- ④ 講演者 福岡大学スポーツ学部 教授 柿本真弓氏
- ⑤ 実施内容 新体操の特徴や魅力の紹介、採点方法や団体競技の説明のほか、学生によるデモンストラーションを実施

## （４）今後の取組みについて（予定）

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、下記の取組を実施予定。

- ・小学生等による「一校一国応援事業」
- ・大学生によるイベント実施等気運醸成プロジェクト
- ・SDGsに関する取組み（例：メダル）
- ・都市装飾による気運醸成
- ・市民と選手等との交流事業
- ・選手や関係者に本市の魅力を体感していただく事業 等

## 4 情報発信

東京オリンピック・パラリンピックの終了後をプロモーションの重点期間と位置づけ、大会情報に加えて、SDGs、環境、ものづくりなど本市の強みを発信する。

### (1) 現在の取組み

- ① 北九州市特設サイトの開設  
(現在、選手画像入れ替えのため、メンテナンス中)
- ② SNSでの情報発信  
(ツイッター、フェイスブック、インスタグラム)
- ③ 市政だより (毎月1日号ミニコーナー、10月特集・増刊号)
- ④ 新聞広告 (1/1朝日・毎日、3/31朝日、7/29毎日)
- ⑤ 公式ガイドブック等を活用した本市のPR (くるり北九州)
- ⑥ 工事看板を活用した大会のPR (ステッカー、看板)
- ⑦ 市役所・区役所での大会のPR (看板)
- ⑧ ミクニワールドスタジアムでの大会のPR (看板)
- ⑨ 市長会見バックボードでの大会のPR

### (2) 今後の予定

- ① TVCM、大会関連動画によるPR
- ② 国内外プレス向けエクスカージョンの他、情報番組や旅番組、雑誌等の各種メディアでの情報発信
- ③ 小倉駅のリブランディングやイルミネーション等の都市装飾
- ④ 車両ラッピングによる大会のPR  
(モノレール、筑豊電気鉄道、西鉄バス、市営バス、)